



「火災保険」内容確認の手順

Step 1. 保険金額は「再建築費用」が基準とされているのかを確認する

- 不動産の市場価格ではなく、**実際に建て直す場合に必要となる費用（再建築費）**で保険金額が設定されているかを確認する。
- 「建物評価額」が低いと**比例てん補**で減額される可能性があるため、保険金額との差異がないか確認する。

Step 2. 補償内容を確認する

- 火災、風災、水災、地震等、どの災害に対応した保険なのかを確認する。
- 火災保険の中には、「**水災、地震は除外する**」等の条件が付されているケースがあるため、その条件を確認する。

Step 3. 家財保険も併せて確認する

- 家具、家電（パソコンやテレビ）、衣類等を補償するためには**家財保険の加入が必要**。その有無を確認する。
- マンションで暮らしている場合や賃貸物件に住んでいる場合は、家財保険に付帯されている特約内容を確認する。特に賃貸の場合は「**借家人賠償責任保険（特約）**」に加入しているかを確認する。

Step 4. 定期的な見直しを行う

- 建物の価値や生活状況の変化に応じて、保険の内容を見直す。
- 特に新築時とその後では、**再建築費**が大きく異なることもあるため、その都度、金額を算出する。
- わからない事があれば、**保険代理店の担当やファイナンシャルプランナー等の専門家**に相談する。わからない事をそのままにしておくことが、一番良くない。

Step 5. 「Step 1」に戻る。ご自身が納得するまで繰り返すことが肝心。